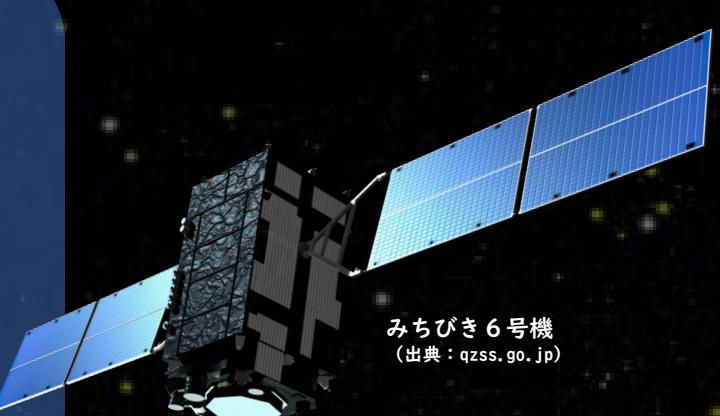


情報通信 フロンティア セミナー

日本の衛星測位システム「みちびき」
7機体制による本格稼働へ



みちびき 6号機
(出典: qss.go.jp)

2025年

12月3日(水) 13:30-16:40
(受付13:00)

参加
無料

会場

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル6F
中日ホール&カンファレンス Boardroom
(会場100名 + オンライン (ZOOM))

※オンライン配信は、東海情報通信懇談会会員限定です。

講演

①

「準天頂衛星「みちびき」とは? ~こんな風に役立ちます~」

講師: 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 第一宇宙技術部門
衛星測位システム技術ユニット 主任 亀井 信明 氏

講演

②

「準天頂衛星みちびきが描く高精度測位の未来と測位ペイロードの役割」

講師: 日本電気株式会社 スペースプロダクト統括部
第四宇宙システムグループ マネージャー 今村 貴之 氏

講演

③

「準天頂衛星みちびきを活用したソリューション事例」

講師: 株式会社コア 宇宙テックソリューションビジネスセンター
常務執行役員 センター長 山本 享弘 氏

背景画像は下記みちびきウェブサイトをもとに東海総合通信局作成
(https://qss.go.jp/overview/download/cg-image_qzs-6.html)

お問い合わせ

東海総合通信局 電波利用企画課 (TEL: 052-971-9120)

【参加お申込み用二次元コード】

申込方法

以下のURLもしくは右記二次元コードから必要事項を入力のうえ、
お申込み願います。【2025年11月30日(日)締切】
<https://forms.office.com/r/dxHZ778VSM>



【個人情報の取扱い】

お申込みの際にお知らせいただいた氏名等の個人情報は、当該セミナーへの参加集約にのみ使用し、セミナー終了後廃棄いたします。

主催: 総務省東海総合通信局、東海情報通信懇談会

後援: 一般社団法人電子情報通信学会東海支部

プログラム

●講演① (13:35~)

準天頂衛星「みちびき」とは? ～こんな風に役立ちます～

講師：国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）

第一宇宙技術部門 衛星測位システム技術ユニット 主任

亀井 信明（かめい のぶあき）氏

日本が独自に構築する衛星測位システムである「みちびき」は、どのような特徴があり、どのように私たちの生活に役立つか?他国のGNSSや7機体制構築の経緯に触れつつ、具体例な活用事例を交えて紹介します。



●講演② (14:35~)

準天頂衛星みちびきが描く 高精度測位の未来と測位ペイロードの役割

講師：日本電気株式会社 スペースプロダクト統括部

第四宇宙システムグループ マネージャー

今村 貴之（いまむら たかゆき）氏

準天頂衛星みちびきは、日本上空で8の字を描く準天頂軌道の測位衛星で、NECは初号機から測位衛星に搭載される測位ペイロードの開発・製造を担っています。準天頂衛星みちびきと測位ペイロードの役割について説明します。

●講演③ (15:35~)

準天頂衛星みちびきを活用した ソリューション事例

講師：株式会社コア 宇宙テックソリューションビジネスセンター

常務執行役員 センター長

山本 享弘（やまもと たかひろ）氏

センチメートル級測位補強サービスCLASやMADOCAP-PPP、信号認証サービスQZNMAなどみちびきの特徴的なサービスを活用したソリューションの事例をご紹介します。高精度時刻同期や気象観測など位置以外の用途についても説明します。